



★ 星野新聞

国家賠償請求訴訟勝利

発行／星野さんを取り戻そう！ 全国再審連絡会議
連絡先／〒105-0004 東京都港区新橋2-8-16 石田ビル4階
TEL.03-3591-8224 FAX.03-3591-8226

E-mail qen@star.nifty.jp URL http://fhoshino.u.cnet-ta.ne.jp/

■ 頒価／200円（税込）
■ 発行／毎月第1日曜日
■ 賛同会員／年間3,000円 振替口座／00110-5-155521



第160号

2025年2月3日(月曜日)



星野さんを獄死させた国・法務省を許さないぞ！ 東京地裁包囲デモ（1月23日 東京・霞が関）

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1・23星野国賠第23回裁判（結審）……………2p | 沖縄現地からの報告……………5p |
| 1・4大坂さん奪還東京拘置所包囲デモ……………3p | 大形敏也さん追悼 |
| 1・19大坂、星野関西集会&デモ……………4p | 絵画展（大阪・河内、茨城・土浦）……………6p |
| 1・12浜田寿美男さん講演……………4p | 福島、香川・高松、神奈川・横浜） |
| 1・10 8・6暴処法弾圧第1回裁判……………5p | 今月の絵／インフォメーション……………8p |

3・24国賠判決裁判を聞おう
大坂控訴審勝利・絶対奪還
トランプ・石破政権許すな

年末、星野全国再審連絡会議事務局の大形敏也さんが3年の闘病の末旅立った。77歳だった。訃報が届き駆けつけたが、面会はできなかった。収骨は「20人制限」で、あふれた人はお焼香だけで帰ることになった。故人とお別れに、「面会もできない」「お骨も拾えない」というのは残念でならない。▼とは言え、火葬までの数日間何人もの人が面会に訪れ、当日は40人余りに見送られ彼は旅立った。いただいた彼の「闘いの軌跡」によれば、「8・6被害の保釈許可」などの報に、息を引き取る最後まで「笑顔で話していた」という。12月16日付けの大坂正明さんの手紙には、彼について「誰よりも誠実に、献身的に闘い」とあった。私も同感です。生涯現役の革命家の生き様を見せてくれた▼「一人の革命家の死」に接し、自分の人生を改めて考えるものになった。彼からバトンを渡されたものと思う。2024年も何人かの訃報が届いた。彼・彼女らのバトンも引き継ぎ、「人間らしく生きられる社会」の実現のために私も力を尽くしていきたい。激動の2025年を、改憲も戦争への突入も許さず共に闘っていきたいと思います。（千葉・星野大坂救援会 武山正美）





1・23星野国賠第23回裁判（結審） 真実を明白にし、国に責任をとらせよう

1月23日、東京地裁民事第14部（村主隆行裁判長）で星野国賠訴訟第23回口頭弁論が開かれました。星野文昭さんが獄死させられてから5年半、23回の口頭弁論を重ね結審となりました。3月24日に判決です。星野文昭さん獄死の責任を追及していきます。裁判前に70人の法務省弾劾デモを闘いました。

星野暁子さんの意見陳述

原告の星野暁子さんと弁護士団が意見陳述を行いました。暁子さんは「星野文昭が亡くなったから、6年目になります。私にとって文昭は35年にわたつ



東京地裁前でシュプレヒコール（1月23日 東京）

て、人生をともしたかけがえのない伴侶でした。手術が成功し、ともに歩むことが出来ていれば、再審を継続しこの手に取り戻す闘いを成功させることができただけです。未来と現在そのすべてを奪った東日本成人矯正医療センターと徳島刑務所の文昭と家族に対する人権侵害甚だしい対応は、とうてい許すことができません」と強く糾弾しました。

文昭さんの遺体と対面した場面を特に怒りと悲しみを込めて語りました。

「2019年5月30日、午後9時44分、文昭は死亡しました。東日本成人矯正医療センター近くのホテルに泊まっていた私に電話があったのは、その直後です。すぐに駆けつけたのですが、文昭に面会できたのは、午前0時過ぎでした。出てきた文昭は、既に棺桶に入れられ、死に装束を着せられていました。そして、『翌朝10時まで遺体をひきとるように。それができなければ、こちらで処理する』と言われました。『解剖を行ってほしい』と伝えましたが、『うちでは解剖はやっていない』の一言でした」。

弁護士団の意見陳述

岩井信弁護士は、徳島刑務所の責任

を追及しました。

3月1日、刑務所の医師はようやく行った腹部エコー検査によって星野さんの腹部に巨大な腫瘍を発見し、カルテに「CT必須」と記入しました。同時にに行った血液検査の結果と合わせれば肝臓がんであることは明白でした。

ところが6日の「刑務官会議（幹部会議）」で所長は「背景が複雑な人だから慎重に対応するように」と指示しました。これは役人用語で「何もするな」ということです。星野さんの仮釈放審理は最終局面を迎えており、これを不許可にするのが刑務所長の方針だったのです。

続いて土田元哉弁護士が医療センターを追及しました。

星野さんの死因が「医療センターの医師が手術当日のバイタルサインの重大な変動を看過し、これが破綻性出血による血圧低下であることを見過ごし、適切な治療をしなかったからである。その結果、周術期出血の放置により出血性ショックが先行し、それに伴い腎不全が進行し、全身状態悪化が進み、肝不全を含む多臓器不全を来した」と明確にしました。

さらに肝臓外科専門医の証言を踏まえ、手術終了から約2時間の午後6時50分、遅くとも8時40分に再開腹止血術を行えば星野さんの救命は可能であったと明らかにしました。ところが、外部から招聘された執刀医は手術終了直後に帰ってしまい、緊急時に呼び戻

すオンコール体制もありませんでした。手術の助手を務めた外科医も8時過ぎには帰ってしまい、医療センターに残ったのは当直の麻酔科医1人という、信じられないような事態でした。手術後星野さんが入れられたのはICU（集中治療室）ではなく、ただの「回復室」でした。

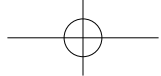
星野さん獄死は国家犯罪

意見書を書いた柳澤裕子医師が指摘するように、医療センターには患者＝星野さんを救命しようという意思がまったくありませんでした。

手術直後なら、専門医が証言したように、時間も短くたやすく止血できました。体への負担も大きくありません。それまで120台を維持していた血圧が64/45に急降下し尿も出なくなっているのに、医療センターの医師は何の危機感も持たず対症療法をするだけでした。救える命を見捨てたのです。

法務省、徳島刑務所、医療センターは、星野さんを救命するどころか、「死んでも構わない。死んだ方が良い」と考えていたのです。彼らが何を言い訳しようが、実際に行った行動が真意を示しています。

5年間23回の審理を通して私たちは真実を明確にしました。判決においてこれを完全に認めさせるには、最後の最後まで裁判所を包囲する闘いが必要です。この裁判に注目し、3月24日の判決にお集まりください。



(3)

星野新聞第160号



1・4東京拘置所包囲デモ

「控訴審闘争に勝利！」を年頭に決意

東京労働組合交流センター事務局 山本敏子

1月4日、大坂正明さん奪還東拘包囲デモを120名の結集で闘いました。1月20日からのトランプ政権の登場と、昨年暮れの反革命クーデターを一夜にして打ち破った民主労総を先頭とした韓国労働者人民の決起。間違いなく世界革命が接近している情勢に、身の震える思いで実感する2025年年頭での闘いです。

デモ前の集会は、大坂さん救援会事務局長の小泉義秀さんの基調提起、東京労組交流センター代表山口弘宣さんの25年決戦アピール、そして星野全国再審連絡会議共同代表の狩野満男さん、星野暁子さん、さらに十亀弘史さん、板

またこの日の闘いは、戦争絶対阻止の闘いが不可避とする弾圧との闘いを、断固としてわがものとする決意が熱く語られました。そして東拘を包囲するデモと、隔てた壁を打ち破る声の限りのデモコールは、日々不屈に闘い抜いている大坂さんと共に闘う一体感を作り出すものでした。沿道で拍手を送ってくれる住民や、公園で野球をする少年たちの明るい笑顔のコールを大坂さんにも見せたかったことが、一番残念なことでした。

今年こそ共にスクラムを組んで闘う為に、控訴審闘争勝利に全力で決起します。

1・19関西集会&デモ

大坂さんの無罪・奪還 星野国賠勝利へ

星野文昭さんを取り戻す関西連絡会 吾郷春代

「無実の大坂正明さん無罪・奪還！ 星野文昭さんの国賠勝利！ 集会&デモ」を79名の結集で戦闘的に闘いました。

基調報告で「激動の2025年を星野さん、大坂さんを先頭に闘われた70年安保・沖縄決戦を継承・発展させて闘い、『連帯し、侵略を内乱へ』の闘いを闘おう」「昨年の8・6広島原爆ドーム前集会を、前夜からの泊まり込み実力闘争で勝利し、その力で広島暴処法弾圧の5人の仲間を奪還した」「トランプ大統領の再登場は米日帝の中国侵略戦争を急加速させる。沖縄・琉球



弧の侵略最前線基地化を許さず、韓国のユン大統領を打倒した韓国の労働者をはじめ、世界の闘う労働者人民と連帯して闘おう」「大坂控訴審と星野国賠を米日帝の中国侵略戦争阻止の闘いと一体で闘い勝利しよう」と情勢と闘う方針を鮮明に提起しました。

次に、8・6暴処法弾圧当該の富山小太郎さん、高田暁典さんが絶大な拍手の中登壇し、富山さんから出獄のあいさつを受けました。「獄中において星野・大坂闘争の力強さを感じた」「獄中闘争に勝利すれば、権力の反戦闘争つぶしを粉碎できる」「弾圧で闘いが広がっている。戦争を革命に転化する闘いを全力で闘う。共に闘ったみんなの気持ちが一つになりました。

決意表明を、全国水平同盟、婦人民主クラブ全国協議会関西ブロック、全学連、星野文昭さんを取り戻す会の河内、大阪市、奈良が行い、「米日帝の中国侵略戦争阻止！ 沖縄・琉球弧を戦場にするな！ の闘いと、星野国賠・大坂控訴審闘争を一体で闘うことが重要だ」「安保粉砕・基地撤去を実力闘争で闘おう！」など、全員で決意を固めました。

その後、道行く人の大注目の中、元気よく梅田までデモを行いました。



大坂控訴審鑑定人 浜田寿美男さん講演

「目撃」供述分析から分かること

1月12日、東京都千代田区の「スペースたんぽぽ」で、大坂正明さんの控訴審で「鑑定意見書」を提出してくださった浜田寿美男先生の講演会がありました。浅野健一さんが主催する「人権とメディア」連続講座の学習会でした。講演テーマは「日本の刑事司法の現状 無理が通れば、道理がひっこむ」です。40人の方々が参加し、熱心に学びました。1時間に及んで熱く語ってくださった講演内容の一部を要約して紹介します（文責は編集部）。



刑事裁判では「事実の認定は証拠による」といわれていますが、その「証拠」

す。「裁判」という狭い所だけからものを見るのではなく、「表に出ろ」と言いたい。「表に出たら負けんぞ」という気持ちで供述分析に取り組んでいます。

袴田事件の「自白」

はどこから出てくるのか考えると、捜査側が事実について何らかの想定を立て、それに基づいて引き出してくるわけです。そうすると、捜査側の想定がそのまま「証拠」の採取につながって、結果として捜査側の想定が素通りで裁判所の判決になってしまいます。

「供述調書」も、捜査側の意図に基づいて作られるものです。だから、「自白」こそ、真犯人が供述したものか、無実の人間が体験していないことを言わされたものかについて、分析すべきだし、それは可能です。「自白は無実を証明する」のです。

ところが裁判所は、それを「論理の飛躍」などと言って無視します。その結果、冤罪事件を多く生み出しています。

袴田事件については、自白調書が45通もあります。1966年8月の逮捕から19日間ガンガンやられて袴田さんが「自白」したのは9月6日です。第2次再審の段階で否認段階の取調テープが出てきました。「お前が犯人であることには間違いない」という前提で、1日平均12時間以上の苛酷な取調が行われた。袴田さんはがんばっていました。数日でしゃべれなくなりました。「自白」内容は、動機も内容も毎日変わりますが、犯行着衣は「パジャマ」で一貫していました。しかし、裁判開始した後、みそタンクから「5点の衣類」が出てきました。袴田さんはこれで「無罪だ」と思ったそうですが、なんと検事は冒頭陳述を書き換え、裁判所もそ



れを認めて死刑判決を下すのですね。あまりにひどい。再審無罪になりましたが、58年もかかりました。

大坂裁判の目撃供述

渋谷の暴動事件の供述分析も依頼されました。1971年の事件なんです。すごく多くの調書を見ましたが、その取調は相当おかしいんです。

まず写真選別ですが、目撃者とされた学生たちにとって、大坂さんは未知の人なんです。だから写真で特定させるのですが、単独面通しに近いやり方です。大坂さんの写真だけ学生服を来た証明写真のようなもの、他の人たちは逮捕写真です。これでは「この写真を選んでくれ」と言っているに等しいやり方です。

また、どうして大坂さんの写真をその中に入れたのか説明は全くないので

す。

さらに、検察官は「手がかり再生」だからいいと言うのですが、学生たちの「目撃供述」は「手がかり再生」になっていません。

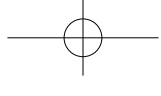
11月12日に工学院大学へ旗竿つくりに行ったときに見た人を、暴動現場で見たというのですが、本当に2回見たのであれば、暴動現場で見た時に「あの時に見た人だ」という気づきがあるはずなのです。しかし、供述調書には、そういう実態や、供述者の気持ちなどが何も書かれていないのです。そういうことを裁判所は無視しており、的確に読み解く努力をしていません。

そもそも、11月14日の暴動現場の目撃状況を、3カ月もたつてから「供述」させられているわけです。知り合いでもない人を見て特定できるのか、普通に考えれば無理です。ひどい話です。裁判所に「表に出ろ」と要求し続け、今後も頑張りたいと思います。

浜田寿美男さんの略歴

1947年香川県生まれ。奈良女子大学名誉教授。専門は発達心理学、法と心理学会元理事長。

甲山事件の供述分析を行って以降、袴田事件、狭山事件、富山事件、日野町事件、鶴見事件、今市事件、仙台北陵クリニク事件など多数のえん罪事件の供述分析を行った。主な著書に『自白の心理学』『自白の研究』『自白が無実を証明する』など多数。



8・6広島暴処法弾圧第1回裁判 反戦・反核つぶしの弾圧許すな

8・6暴処法弾圧被告 松本誉明

家権力の恐怖の表れです。

8・6ヒロシマ暴処法弾圧被告人5名は、昨年の2月28日の不当逮捕から289日の長期勾留と闘い抜き、獄内外の闘い一つにして12月12日保釈を勝ち取りました。広島地裁は最後まで保釈を妨害し、1人500万円の高額保釈金を科しましたが、労働者階級の団結力で打ち破りました。ご支援に感謝申し上げます。

1月10日の第1回公判には全国から100名を超えて広島地裁に駆けつけ傍聴席は満席に。広島地裁は機動隊バス5台を敷地内に入れ、100人以上の機動隊員・私服警察官らを裁判所内に潜ませる弾圧体制を敷きました。国



弁護団5名は意見陳述で国家権力による8・6広島反戦反核闘争への政治弾圧を弾劾し、右翼の妨害から反戦反核集会を守ったスクラムは正当。広島市職員に集団で暴行した事実はないと、公訴棄却・無罪を訴えました。

弁護団は冒頭陳述で「反戦・反核潰し・革命運動潰しのでっち上げ弾圧」「違憲の暴処法を適用してのあからさまな戦時型の国家暴力」だと明らかにし、公訴棄却を求めました。裁判所は「唯一の証拠」とされる動画を傍聴人に見せないで強行。密室での公判前整理手続に続く裁判の公開原則を破壊する角谷比呂美裁判長に、傍聴席から徹底弾劾の声がたたきつけられました。

米日帝国主義による中国侵略戦争に反対して闘えば、国家権力の治安弾圧は不可避です。戦前より治安維持法と一体で用いられてきた暴処法を適用したことに国家権力の意思が示されています。しかし、弾圧を恐れず団結して闘えば勝利できます。

暴処法弾圧を完全に粉碎する闘いはこれからです。中国侵略戦争阻止、安保・沖縄闘争、石破政権打倒の大反戦闘争を闘い、8・6ヒロシマ闘争を大爆発させましょう。

デモ、スト、街宣で中国侵略戦争止めるぞ

沖縄万人の力で星野さんを取り戻す会 和田邦子

星野・大坂闘争勝利は中国侵略戦争阻止と一体です。「改憲・戦争阻止! 大行進 沖縄」に加わる当会も連日大奮闘! 11・29には沖縄コールセン



沖縄・大行進デモ (12月21日 沖縄)

ター労組のスト支援と、中城湾港で宮城島からの辺野古用土砂搬出阻止闘争。12・21の「大行進」デモ飛び入りの若者は「デモって楽しい」。12・22米兵少女暴行抗議県民大会に「大行進」はチラシ配布し参加。主催者は基地撤去を語らず。1・18の「大行進」は「米兵少女暴行弾劾・中国侵略戦争反対! 石破・トランプ打倒」県庁前集会と国際通りデモへ向け街宣・大坂署名集め。星野会員への声掛け。当日参加した会員は右翼の妨害を圧倒する力強い闘いに「参加して良かった」。2・11・16は星野絵画展を開催します。

大形敏也さん追悼

星野文昭さん解放を全力で闘い抜いた



昨年12月13日、星野全国再審連絡会議事務局の大形敏也さんが逝去されました。

享年77。

第2次再審の弁護団事務局として、ねつ造された「供述調書」の山と格闘し、2009年に第2次再審を請求しました。全証拠開示を要求し「一郎丸写真」という決定的証拠を発見しました。補充書を3回出し、星野さんの無

実を徹底的に明らかにしました。

2017年からは四国地方更生保護委員会闘争を全力でうちぬきました。医療放棄の徳島刑務所を弾劾し、東日本成人矯正医療センターには連日かけつけ「星野さんの命を守れ」と闘いしました。星野さん死亡後は、直ちに証拠保全を勝ち取りました。

大形さんの怒り、熱情、明るさは比類なく、星野さん、全ての闘う人たちから信頼されました。遺志をつぎ、星野・大坂闘争に絶対勝利しよう。



絵画展

大阪・八尾市

「沖縄の現実が分かった」

泉浩史

大阪・河内星野文昭さんを取り戻す会は、12月16日から21日まで八尾北医療センターで、22日は近鉄布施駅前市民プラザ（夢広場）にて絵画展を開催しました。今年は中国侵略戦争切迫情勢があり、沖縄闘争をテーマに開催しました。

八尾北の展示では最近就職してはじめて絵画展を見る職員が「きれいな絵ですね」と感想を述べていました。22日近鉄布施では絵画展と「琉球弧を戦



場にするな」の上映を行いました。絵画展では「署名はできないけれど」といいながらも千円カンパしてくれた年配の女性、沖縄の風景の絵をみて感動し「風景の絵の冠バッジが欲しい」と言ってカンパをくれた男性、「ビラを見て来ました」という方々や、「沖縄のミサイル建設で土建会社は仕事が入って喜んでいるのではないか」などと言う男性もいました。映画上映には1回目に婦人民主クラブ全国協八尾支部の女性が連れ合いさんと一緒に来場し、「新聞等を見ても現実にはわからない。今日は来てよかった。与那国島の町長はわずかなお金を渡して『避難しろ』と言うがどうやって避難しろと言うのか。怒りを持ちました」と感想を述べられました。2回目の上映には親子連れという感じの方が見に来られ、途中で退室されましたが絵画の展示の方に来られ、大坂さんの署名に2人とも協力してくれました。

茨城・土浦市

「絶対反戦」をテーマに

日下部伸

12月24日から5日間、JR土浦駅前の市民ギャラリーで絶対反戦！「星野文昭・天国からの絵画展」パート3を開催しました。2018年4月以来この拠点会場での定点&定期（4、8、12月）の絵画展は19回目となりました。今回も9名の友情出展者の支援と多く



の会場スタッフに支えられ、116人の来場者がありました。寄せられたカンパ5万円を星野国賠訴訟に寄付しました。恒例の星野さんの全作品を取りそろえたプレゼント用の缶バッジとミニレプリカは大好評でした。無料貸し出し本の『あの坂をのぼって』（返却用のレターパック付き）を手に取り迷っていた女性に、「長い人は6か月以上も借りてましたよ」と声をかけると安心したのか、お持ち帰りになりました。冬休み中とあって親子連れの来場者も多く、電気バイオリンによるクリスマスソングの演奏で会場は大いに盛り上がりしました。

今回の絵画展のテーマは4月、8月の絵画展に引き続き、「絶対反戦」。中国への侵略戦争阻止、沖縄を再び戦場にするな！パレスチナ虐殺許すな！プーチンもNATO、米もウクライナから手を引けのパネルの前で来場者と

の討論も大盛況でした。米・日が策略している2027年の台湾有事を口実とした中国との開戦を阻む地元での国際連帯・絶対反戦の星野絵画展になりました。目指せ！階級的絵画展！

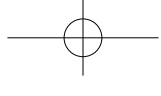
福島・福島市

25年の闘いの明るい幕開け

安齋礼子

1月10日、11日、福島駅東口に近く映画館がありスーパーや学習スペースがあり若者が多く出入りするMAX8ビル4階で、「星野文昭絵画展」を開催した。3年間同じ会場ですっかり定着した感がある。星野国賠訴訟の勝利も、大坂正明さんの控訴審闘争の勝利も「沖縄を戦場にするな、中国侵略戦争を始まる前に止める」反戦闘争の大爆発でもぎり取る。

そこで今回はDVDコーナーで、星野さんと大坂さんが闘った渋谷暴動闘争の正義性を訴えるものに加えて「琉球弧を戦場にするな」を随時上映することをメインに据えた。また、能登を見捨てて国力の全てを軍備増強に充てている大軍拡予算の使い道が目で見えて分かるように、軍艦、ミサイル、ドローン等の写真を掲示した。星野さんの絵画は、沖縄に加えて、アフガンやパレスチナの戦場で生き抜く子ども達への星野さんの深い愛がふれる作品を多く展示することができた。また、沖縄戦の悲惨、非道を追体験出来るように



(7)

香川・高松市

労働者こそ反戦の最先頭に

須藤角一

1月10～13日まで、高松市生涯学習センターにおいて星野文昭絵画展を開催しました。久しぶりの会場でしたが、初日朝から街頭でビラまきや周辺住宅地へのポスティングを重点的に、



潮平正道氏の「絵が語る八重山の戦争」から9点を掲示した。
さらに中国侵略戦争阻止の反戦闘争として、例年より情宣回数を増やし絵画展への来場を多くの市民に訴えた。2日間で57名の来場があり、アンケートで多くの方が、次回は郡山での開催を希望された。星野絵画展の体験を多くの人に拡散したいという思いを持って頂けたことは25年の闘いの明るい幕開けである。

50名近い方が来場されました。

初日の1月10日は、8・6暴処法弾圧の初公判と重なり、戦時弾圧を許さない闘いとして星野闘争と一体で取り組み、香川からも仲間が傍聴闘争に参加しました。また期間中の12日には「中国侵略戦争阻止！ 高松港軍港化阻止！」を掲げ、成人式の会場を直撃する市内反戦デモもやり抜き、デモには暴処法弾圧被告の松木誉明さんも参加。デモコースの四国更生保護委員会前では、星野さんを獄死させた徳島刑務所を弾劾し、大坂正明さんの奪還を訴えました。

昨年(2023)の8・6原爆ドーム前の闘いと12・6暴処法弾劾の闘いは実力で戦争を止める団結の力で勝利しました。25年はさらに中国侵略戦争阻止の大闘争の年です。反戦闘争が要となります。反帝！ 反スタ！ 労働者こそ反戦の最先頭に立ち、石破やトランプを倒し、



世の中を変える時です。全ての人間が人間らしく生きられる社会を実現しよう！ 星野国賠訴訟勝利！ 大坂さんへの重刑攻撃を許さず、即時奪還を絶対かちとるぞ。今こそ、星野さん・大坂さんの闘いに学び、沖縄奪還・安保粉碎、日帝打倒の闘いをやり抜くぞ！

神奈川・横浜市

大坂さんの等身大パネル展示

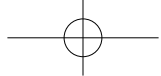
荒井秀雄

1月17日から19日、横浜市・かながわ県民センター展示場で「沖縄を再び戦場にさせない 基地のない沖縄を求めて闘った大坂正明さんは無実」企画展を開催。1月23日の星野国家賠償訴訟結審が迫るなか、242名の来場者がありました。今回の企画展は星野絵画展を発展させ、大坂闘争との一体化を図ることで無実の大坂さん解放を中心軸に星野さんの24枚の絵に支えられながらやり抜きました。

会場は「大坂コーナー」「星野絵と詩コーナー」「冤罪事件コーナー」「沖縄写真コーナー」やDVDなど展示しました。1月19日には山本志都弁護士による「大坂さんは無実」学習会を開催しました。今回の企画展の獲得目標は、大坂さん控訴審勝利へ向けたものと位置づけ、署名活動の強化、運動の担い手をつくりだすことを目標にしました。試行錯誤のなかの開催で多くの展示とな

りましたが、アンケートでは「わかりやすく理解できた。国はひどい」「米兵による性暴力の展示には衝撃を受けた」と怒り心頭。「入り口の大坂さんの等身大パネルは目立っていい」「大坂さん、星野さんのことを初めて知った」など、女性の多くは「米兵による性暴力」の前で見入っていました。
今回の企画展では怒りが大きな渦となつて、大坂さんを生き取り戻す、星野さん国賠訴訟勝利へと結びつくものとなりました。大坂さん、星野さんのことを知らない人がいるのは事実。まずは知ってもらうことから始めよう！ 袴田さん・石川さんの冤罪事件の警察・検察・裁判所国家権力のでっち上げが暴露された今が大きなチャンスだ！ 中国侵略戦争阻止！ 沖縄闘争を闘い抜いた2人とともにガンバリ！



**星野国賠訴訟第24回裁判(判決)**

3月24日(月)午後3時 東京地裁第708号法廷

正午 日比谷公園霞門集合
午後0時15分 東京地裁包囲デモ
午後1時～2時 東京地裁前街宣

インフォメーション

■8・6広島暴処法裁判

2月4日(火)午後2時 広島地方裁判所第304号法廷
14日(金)午後2時 前同
3月19日(水)午後2時 前同

■ミサイル避難訓練反対闘争

★抗議街宣 2月4日(火)午前9時
戸越銀座交差点付近(都営浅草線戸越駅A3出口)

★デモ 午前10時30分

神明児童遊園(東急大井町線下神明駅徒歩1分)
主催 改憲・戦争阻止!大行進・東京他

■大坂正明さん奪還渋谷街宣

2月6日(木)午後1時 渋谷ハチ公前 主催 大坂救援会

■国鉄集会

2月9日(日)午後2時
江戸川区総合文化センター小ホール(JR総武線新小岩駅徒歩15分)
主催 国鉄闘争全国運動

■沖縄星野絵画展

2月11日(火・休)～15日 午前10時～午後7時
16日(日) 午前10時～午後5時
那覇市民ギャラリー第3展示室(県庁向かいパレットくもじ6階)
主催 沖縄万人の力で星野さんを取り戻す会

■ウクライナ戦争3年反戦闘争 in 新宿

2月23日(日)午後1時 新宿駅東口アルタ前

★リレートーク後新宿一周デモ 主催 改憲・戦争阻止!大行進

■東京・なんぶ星野絵画展

2月26日(水)午後1時～午後7時
27日(木)午前10時～午後4時
品川区民ギャラリー(イトーヨーカドー大井町店8階、
JR・東急大井町駅すぐ) 連絡先 なんぶユニオン

■ビキニ被曝71年反戦・反核・反原発東京集会

3月1日(土)午後1時30分
セシオン杉並2階講座室(東京メトロ丸ノ内線東高円寺駅5分)
主催 すべての原発今すぐなくそう!全国会議・東京

■大坂正明さん奪還街宣

3月6日(木)正午 東京高裁前 主催 大坂正明さん救援会

■国際婦人デー

3月9日(日)午後2時
西荻窪地域区民センター・ホール(JR西荻窪駅北口徒歩15分)

★集会後デモ

呼びかけ 3・8国際婦人デー集会実行委員会

■反原発福島行動

3月11日(火)午後1時
けんしん郡山文化センター・中ホール(JR郡山駅徒歩15分)

★集会終了後郡山市内デモ

主催 3・11反原発福島行動実行委員会



絵・星野文昭(2016年制作)
シリア、悲しみを未来を開く力に

文昭が戦争で殺された子どもの絵を描いたのは、この絵だけだった。「写真では血まみれになっていたけど、あえてそれは描かなかった」と言っていた。鎮魂の一枚だ。 星野暁子

短歌

藍牧子

★野原岳の麓にアリの碑

80年前繰り返させないために

★メロンハウスの目の前に軍事基地

黙もくと草刈る農婦たくまし

★テリハボク続く街道を駆けて

新基地とレーダー群に怒りわく

※昨年12月、宮古島を訪問した時に詠んだ歌です

要望書を集めて下さい

星野国賠に勝利するため裁判所に提出する「要望書」を集めて送って下さい。

●署名用紙は星野ホームページからダウンロードできます。

[URL] <http://fhoshino.u.cnet-ta.ne.jp/>

●署名送り先 東京都港区新橋2-8-16 石田ビル4階
星野さんを取り戻そう!全国再審連絡会議

会員になって下さい

星野救援運動は、全国の会員によって支えられています。あなたも会員になってください。

●会費 年間3,000円

●会員には星野新聞や国賠資料等をお届けします。

●入会申込 東京都港区新橋2-8-16 石田ビル4階
星野さんを取り戻そう!全国再審連絡会議